

ZW44 ゼログライシス [ギガノトサウルス種] の修理法 (動かない)

2024.01.17
トミー・マック

1. 外 観

おもちゃ名は「ZW44 ゼログライシス [ギガノトサウルス種]」です。(株)タカラトミー製で、2020年の発売です。



2. 特 徴

ゼログライシスとは、玩具・アニメシリーズ『ゾイド』に登場する架空の金属生命体の一種で、起動すると、手と尻尾を動かし、口を開閉しながら歩行を行う。尻尾の振り幅が非常に大きいのが特徴です。

ボーン(骨)パーツとアーマー(外装)パーツを組立て復元するキットになっており、接着剤やネジを使わず、はめ込みとキャップ(栓)で固定します。パーツが要素毎に袋に入っており、それらを「[復元の書](#)」(組立図)に従って組立てます。

また組立方法はYoutubeに「[タカラトミー公式 YouTube チャンネル ZW44 ゼログライシス! 組み立てサポート動画!](#)」や「[ゾイドワイルド ゼログライシス ギガノトサウルス種 ZW44 組み立て紹介](#)」もありますが、分解の場合は逆の作業になり、理解するのに苦労します。

3. 故 障

パーツが樹脂できており、動く手や尻尾や口などの構造があり、関節のボスや固定の爪が折れることがあります。また機構部にはモータと複数のギアがあり、モータの固着やギアの割れや欠けが発生することもあります。

今回の故障は、スイッチを入れても「カチカチ」と音がして動かない故障です。

4. 原 因

故障症状の分析と分解および修理過程で分かったことは、

- ・モータと複数のギアの入ったメカユニットは問題なし。 → 組立ての問題?
- ・組み戻し時に、偶然に再発。 → 足の根元の溝と突起の挿入誤り。

対応は、

- ・「復元の書」に従い組立て、特に部品の溝と突起での連動に注意し、しっかりと組立てます。

5. 修 理

複雑な形状なので、部品名を固有名詞では表現しにくいです。

部品名を「復元の書」の記号で表します。

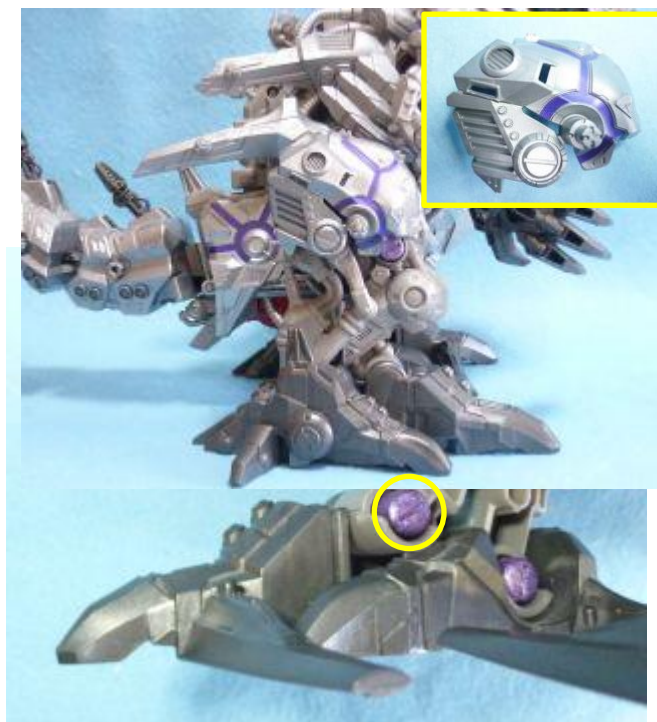
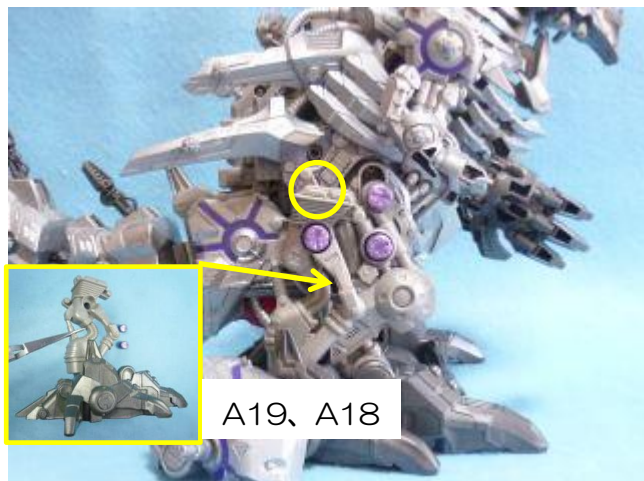


ZW44 ゼログライシス [ギガノトサウルス種] の修理法 (動かない)

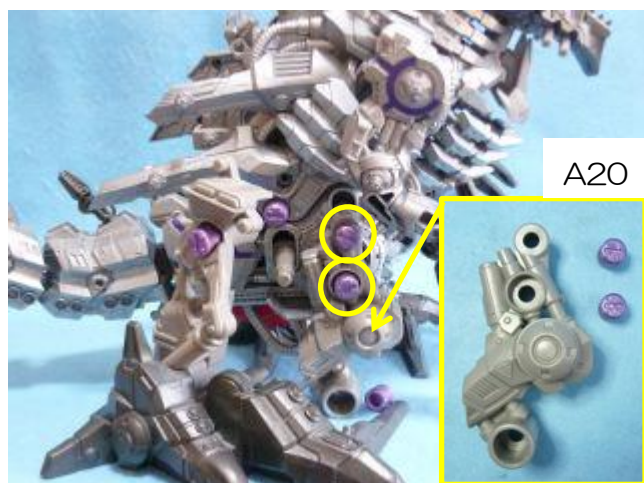
(1) メカユニット周りの部品外し

- 右側 A25 を引き抜きます。左側 A26 も同様。
- 右後脚 A19 と右後足 A18 を、O印のキャップ 2 個 (内側に 1 個) を取り、引き抜きます。

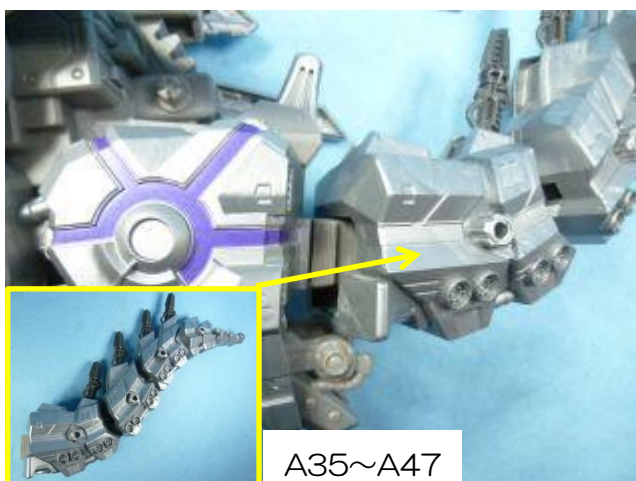
左はキャップ 2 個 (内側に 1 個) と A15 と A16 を引き抜きます。



- 右後脚内側 A20 を、O印のキャップ 2 個を取って引き抜きます。左はキャップ 2 個と A17 を引き抜きます。

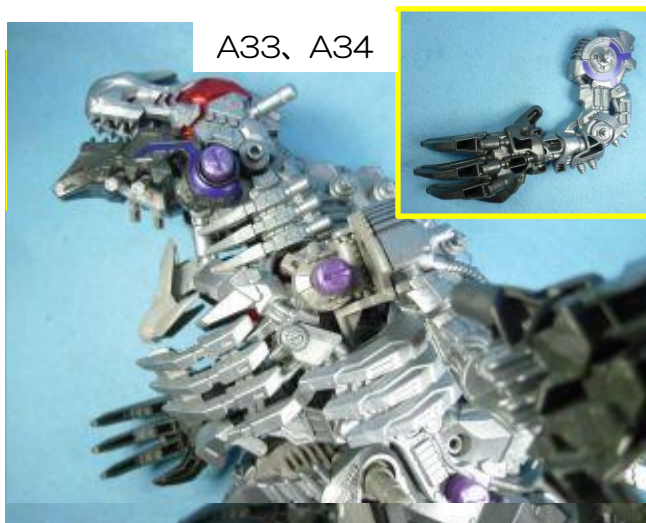


- 尻尾 A35~A47 は、上に持ち上げると外れます。

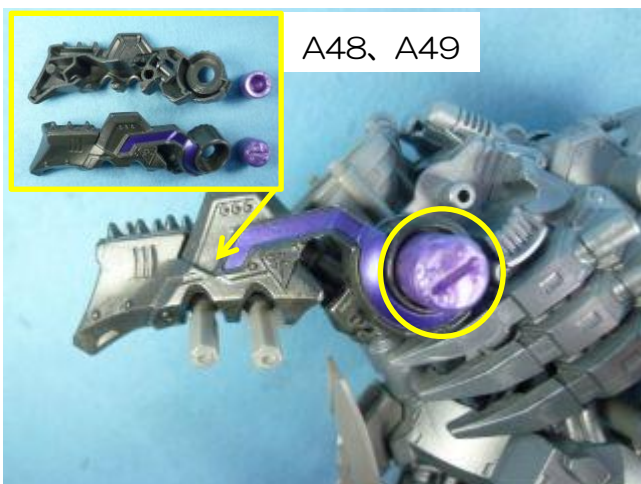


ZW44 ゼログライシス [ギガノトサウルス種] の修理法 (動かない)

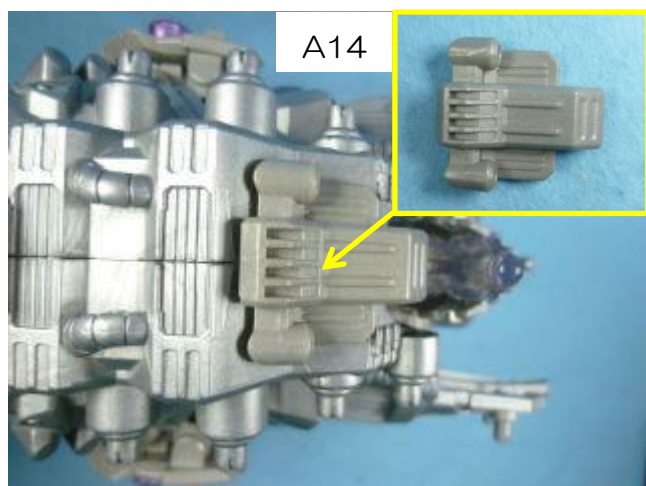
- 左手 (A33、34)、右手 (A31、32) も引き抜きます。



- 上顎左 A50 と A51 と、上顎右 A52 と A53 を引き抜きます。
- O印のキャップ2個を外し、左下顎 A49 と、右下顎 A48 を引き抜きます。

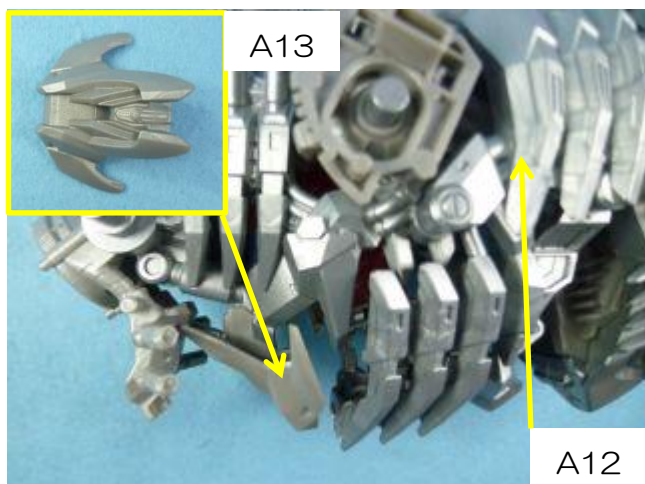


- A14 を引き抜きます

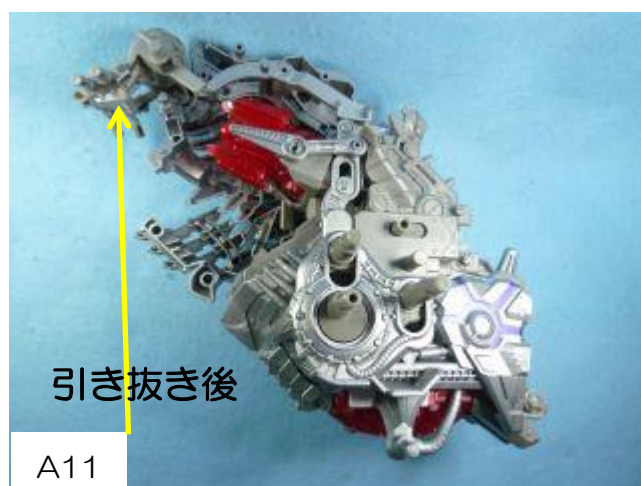
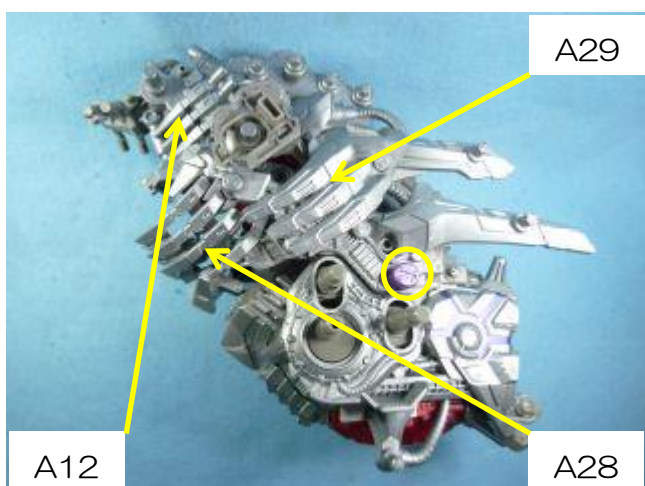


ZW44 ゼログライシス [ギガノトサウルス種] の修理法 (動かない)

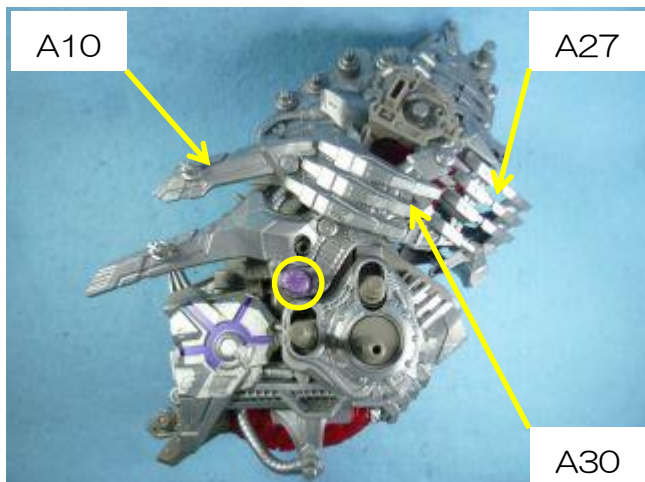
- 左側の A12 と右側の A10 から、A13 を引き抜きます。



- 左側の O 印のキャップを外し、一体の A12 (左) ・ A28 ・ A29 を引き抜くと、A11 が外れます。

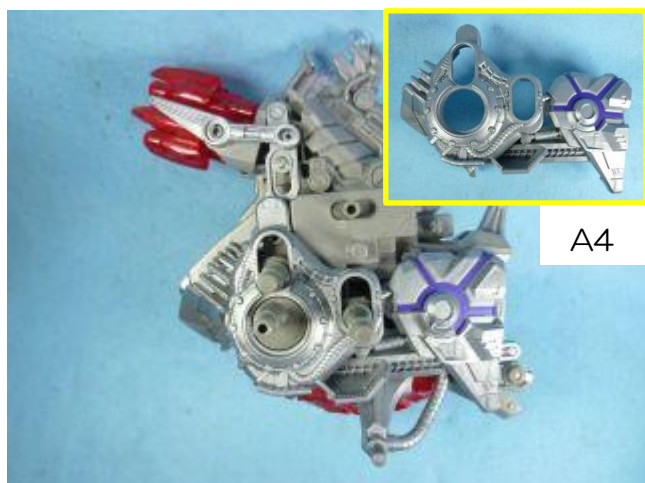


- 左側の O 印のキャップを外し、一体の A10 (右) ・ A27 ・ A30 を引き抜きます。

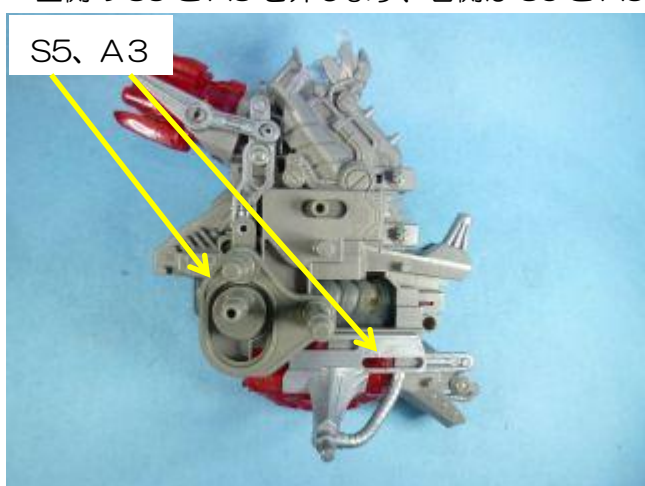


ZW44 ゼログライシス [ギガノトサウルス種] の修理法 (動かない)

- 左側の A4 を引き抜きます、右側の A6 も引き抜きます。



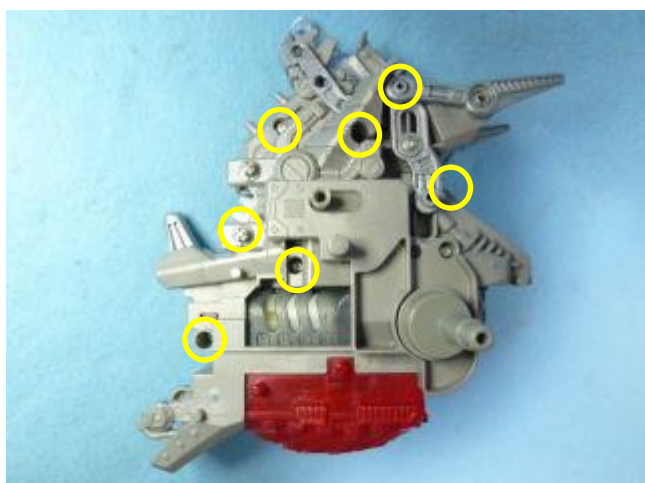
- 左側の S5 と A3 を外します、右側は S6 と A5。S1~S3 の赤い光源も外します。



これでやっとメカユニットだけになりました。

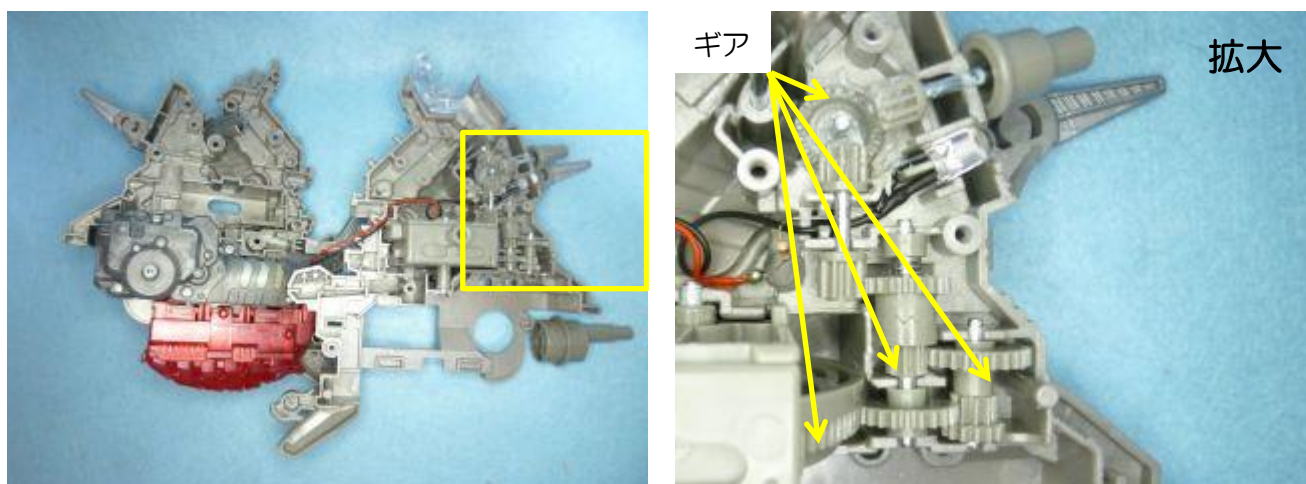
(2) メカユニットの分解

○印のネジ (タッピング 2.3X8) 8本を外します。



ZW44 ゼログライシス [ギガノトサウルス種] の修理法 (動かない)

ユニットケースを開くとギアが複数見えます。



(3) メカユニット単品の原因調査

ギアを1個ずつ、欠けや割れなどがいないかを調べます。

(結果) 問題ありません。

原因追及のため、組み戻し完成させます。

(結果) また、「カチカチと音がして動かない」が再発しました。

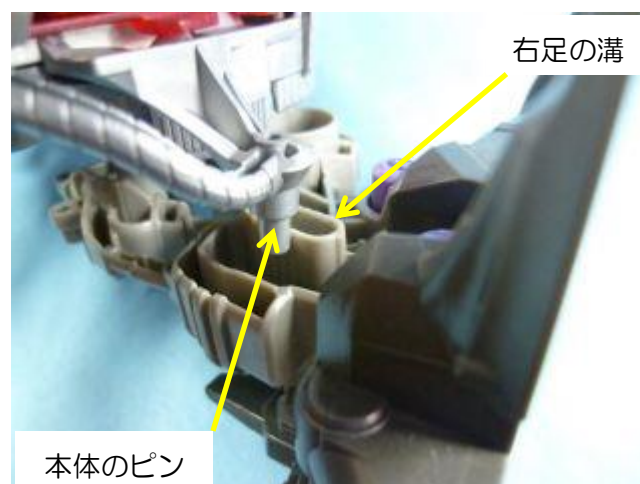
(4) 組み戻しでの原因調査

再発した状態から、今度は部品を1点ずつ外し、その度に動作を確認します。

右脚ユニットを外すと、「カチカチ音」は消え、脚駆動の円柱が正常に回ります。

右脚ユニットを確認すると、本体からのピンが右足の溝から外れています。そのため本体のピンが動いても右足が動かず、干渉して音が鳴っています。

結局原因は、右脚ユニットの組立てミスでした。



これで、原因追及と **修理完了**。

(5) 元に戻す

ここまでの過程を戻れば組めますが、詳細の説明を文章にすると長くなるので、組立方法は Youtube の「[タカラトミー公式 YouTube チャンネル ZW44 ゼログライシス! 組み立てサポート動画!](#)」を参照して組立てください。

終わり